

海外留学プログラム成果報告 2022年度

担当部署	プログラム名	留学先	期間	教育研究活動内容および成果	認定方法	認定単位数(実績)
英語学科 日本文化学科 国際交流・留学センター	協定校派遣正規留学 プログラム	韓国	4ヶ月間 10ヶ月間	派遣先大学では、専攻分野の科目を中心に専攻分野の幅を広げる関連分野の科目も履修する。また、韓国語も合わせて履修する。履修登録時には、派遣学生が学科の担当教員に登録内容を確認し、現地での履修が本学での学びをさらに深める内容であるか確認する。 派遣学生は、語学力や自身の専攻分野の知識を深めるだけでなく、異文化と共存し、互いの違いを理解できる感性を育み、異文化間の考え方の違いを乗り越える理解力とコミュニケーション能力を養う。またディスカッションや作文などをとおして論理的思考力や表現力を身につけ、国際的人材としての成長を目指す。 留学終了後にはレポート作成および自己評価を目的としたアンケート調査に回答し、留学報告会で成果発表および体験発表を行う。	修得単位数および授業時間数に基づいて判断し、認定単位数を決定している。	15単位～
英語学科 国際交流・留学センター	協定校派遣留学 プログラム	アメリカ オーストラリア	7ヶ月間～ 9ヶ月間	語学研修を受講し合格後に正規科目を履修。派遣先大学では、専攻分野の科目を中心に専攻分野の幅を広げる関連分野の科目も履修する。派遣先大学では、専攻分野の科目を中心に専攻分野の幅を広げる関連分野の科目も履修する。履修登録時には、派遣学生が学科の担当教員に登録内容を確認し、現地での履修が本学での学びをさらに深める内容であるか確認する。 派遣学生は、語学力や自身の専攻分野の知識を深めるだけでなく、異文化と共存し、互いの違いを理解できる感性を育み、異文化間の考え方の違いを乗り越える理解力とコミュニケーション能力を養う。またディスカッションや作文などをとおして論理的思考力や表現力を身につけ、国際的人材としての成長を目指す。 留学終了後にはレポート作成および自己評価を目的としたアンケート調査に回答し、留学報告会で成果発表および体験発表を行う。	修得単位数および授業時間数に基づいて判断し、認定単位数を決定している。	
英語学科 国際交流・留学センター	協定校派遣語学研修 プログラム	アメリカ カナダ	4ヶ月間～ 6ヶ月間	英語力のレベルに応じた語学研修を受講。派遣先大学では、授業において、大学の研究、大学での読み書きに必要な技術、コミュニケーション技術を磨き、組織の中での対人コミュニケーションの重要性や役割を理解し、実践的に活用できる英語力を身につける。また、現地大学生との文化交流活動とおして異文化と共存し、互いの違いを理解できる感性や表現力を育み、国際的人材としての成長を目指す。留学終了後にはレポート作成および自己評価を目的としたアンケート調査に回答し、留学報告会で成果発表および体験発表を行う。	修得単位数および授業時間数に基づいて判断し、認定単位数を決定している。	16単位～ 20単位

担当部署	プログラム名	留学先	期間	教育研究活動内容および成果	認定方法	認定単位数(実績)
英語学科 国際交流・留学センター	認定留学プログラム	アメリカ	4ヶ月間	Drum Corps International の活動をとおしてアメリカ文化にふれ、コミュニケーション技術を磨き、組織の中での対人コミュニケーションの重要性や役割を理解し、実践的に活用できる英語力を身につける。チームメイトとの交流や演奏活動をとおして異文化と共存し、互いの違いを理解できる感性や表現力を育み、国際的人材としての成長を目指す。研修終了後には自己評価を目的としたアンケート調査に回答し、留学報告会で成果発表および体験発表を行った。	所定の条件(活動状況)を満たすことにより英語学科においては専門教育科目の単位認定となる。	11 単位
国際交流・留学センター	異文化理解演習	フィリピン	5 週間	新型コロナウイルス感染症の影響により長期休暇中の渡航を伴う留学プログラムは中止となり、オンライン留学が実施されている。この科目は、異文化理解を目的とし、SDGsをテーマに英語の授業や英会話レッスンを受け、現地での SDGsに関わる取り組みや課題についてディスカッションを行う。この研修プログラムを通して、コミュニケーションスキルや多角的な視点で物事を捉える方法、批判的思考法や質問方法について実践的に学ぶ。 研修終了後には、レポート作成および自己評価を目的としたアンケート調査に回答し、留学報告会で成果発表および体験発表を行う。	所定の条件(出席率、成績など)を満たすことにより教養教育科目「異文化理解演習」の単位認定となる。	2 単位